

manorantz.®

Model ST-46 取扱説明書

FM/AM Stereo Tuner

お買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになったあとは、「保証書」とともに大切に保存してください。
なお、お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、ご不審な箇所などがありましたら、お早めにお買い上げ店、または最寄りの日本ワラントツ(株)各営業所にお問い合わせください。

目次

ご使用前の前に	1
接続のしかた	2
各部の名称と使い方	4
リモコンの名称と使い方	5
チューニングのしかた	6
プリセットメモリーのしかた	7
プリセットメモリーを消去するには	7
ステーションネームについて	7
ステーションネームの登録のしかた	7
故障とお考えになる前に	8
お手入れ	8
保証・アフターサービスについて	8
規格	9

ご使用前の前に

■ 次のような場所には置かないように.....

- 高温・多湿下では保管もしくは使用はしないでください。
- パワーソファの上などには置かないでください。
- 暖房器具の近くや吹き出し口の近辺などには設置しないでください。
- ラックなどの密閉している所には設置しないでください。
なおラックに入れる場合は、ラックの後などを充分解放し風通しの良い状態にしてください。
- 加湿器の近くには置かないでください。

■ ご使用いただく電源電圧・周波数は

- 電源電圧は、交流 100 V をご使用ください。
- 電源周波数は、50 Hz 地域、または 60 Hz 地域でも使用できます。

■ 異物が入った場合は

- セット内部にヘアピンなどの異物が入りますと、感電や故障の原因になります。
- もし異物がセット内部に入った場合は、ただちに電源プラグを抜き、お近くの日本ワラントツ(株)営業所、またはサービスセンターにご連絡ください。

■ 電源コードの取扱いはていねいに

- 電源コードは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを強くひっぱったり、折り曲げたりしますとコードがいたみ、感電や火災の原因になります。

■ 水が入ったときは

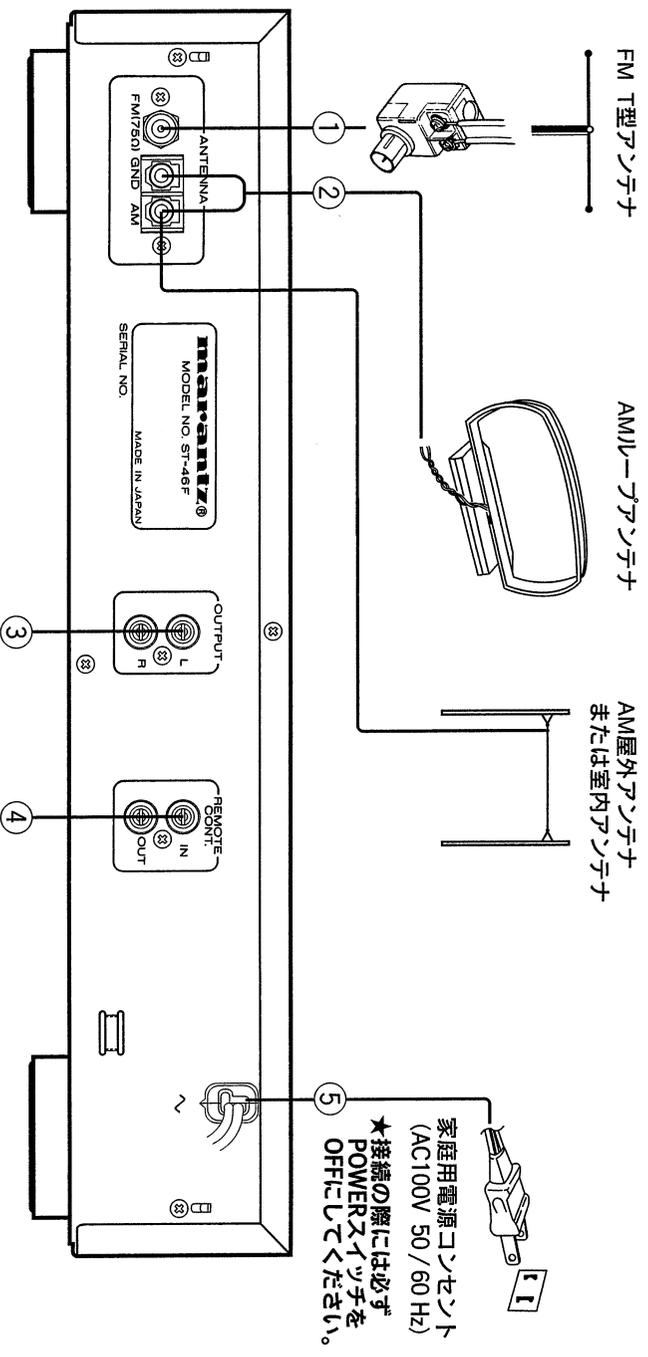
- セット内部に水が入りますと感電や故障の原因になりますので、水の入った容器などはセットの上に置かないでください。
- もし、水がセット内部に入った場合は、ただちに電源プラグを抜き、お近くの日本ワラントツ(株)営業所、またはサービスセンターにご連絡ください。

接続のしかた

ご注意：このFM/AMチューナーをご使用されるためには次の順序で接続してください。尚、接続するときは本機および接続されるアライメントアダプタ等の各々の機器の保護のため、必ず電源を切ってから行ってください。

：FM放送を聴取するためには～POWERスイッチを入れ、電源をONし、ディスプレイにFMの表示が点灯するようにBANDボタンを切替えた上、6ペーজのチューニングのしかたにしたがってご希望の放送局を受信します。

：AM放送を聴取するためには～POWERスイッチを入れ、電源をONし、ディスプレイにAMの表示が点灯するようにBANDボタンを切替えた上、6ペーজのチューニングのしかたにしたがってご希望の放送局を受信します。



① FM アンテナ入力端子 (75 Ω)

FM 専用アンテナを接続します。

② AM アンテナ入力端子

付属の AM ループアンテナを接続します。

③ アウトプット端子

アライメントアダプタのチューナー入力端子へ接続します。

④ リモートコントロール端子

マラソンツ製品のリモートコントロール端子を持つ他の機器と接続してシステムコントロールを行なう時に使用します。(詳細は“リモートコントロール端子の補足説明6ページ”を参照してください。)

⑤ 電源コード

家庭用の電源コンセント (AC100V) に接続します。

■ アンテナの接続

● FM アンテナ

FM ステレオ放送は電波の性質上、モノラル放送に比べてノイズ(雑音)がやや多く聞こえます。また、FM 放送は地域や場所によって電波が著しく弱くなります。ノイズの少ない FM ステレオ放送を受信するためには、外部アンテナが大変重要な働きをします。電波の強さに応じた外部アンテナを選んで接続することをおすすめします。なお、アンテナ設置方法も十分考慮してください。

● FM 専用アンテナについて

アンテナ入力端子に FM アンテナを接続する場合、300 Ω 平行ワイヤードーと 75 Ω 同軸ケーブルを使う方法があります。チューナーの性質をフルに發揮させるためには、75 Ω 同軸ケーブル (3C-2V、5C-2V) をおすすめします。同軸ケーブルは外部からの妨害電波を防ぎます。

● 付属の FM T 型アンテナについて

このアンテナは電波の強い地域で専用アンテナを設置するまでの間、放送を手軽に受信していただくためのものです。アンテナの両端を水平に伸ばし、左右に回転させたり、上下に動かして、最も受信状態の良い位置で天井か壁に固定します。

● 付属の AM ループアンテナについて

このアンテナはシステムやラックの上設置します。良好に受信できる場所を探して設置してください。

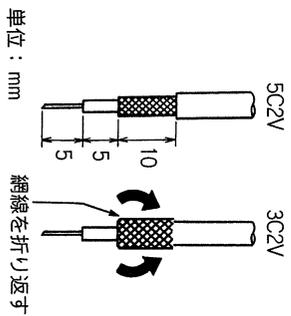
● AM 屋外アンテナ

放送局が遠い場合や山間部、また鉄筋ビル内などの弱電波地域では、電柱、高圧線、高い建物、道路から離れた屋外や窓際に AM 屋外アンテナを設置し、本機のアンテナ端子の“AM”に、図のように必ず付属のルーファアンテナのリード線と一緒に接続してください。AM 屋外アンテナは、ビニール被覆線を数 m 水平に設置してください。

アンテナアダプターの取付けかた

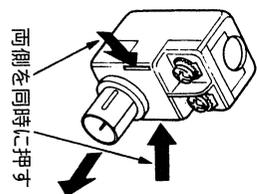
<75 Ω 同軸ケーブルの場合>

①ケーブルの先端を加工する。

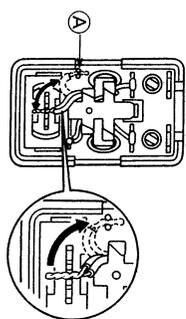


単位：mm

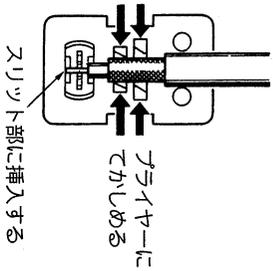
②カバーをはずす。



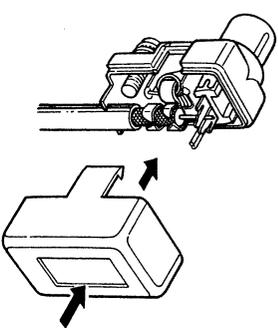
③フラグのスリット部に挿入されているリードをはずし④に取付ける。



④図のようにケーブルを取り付ける。

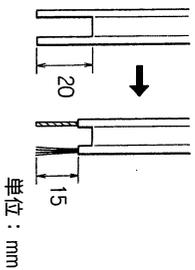


⑤カバーをもとに戻す。

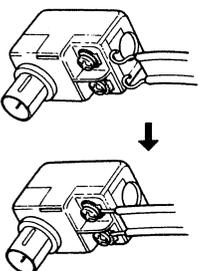


<300 Ω 平行ワイヤーの場合>

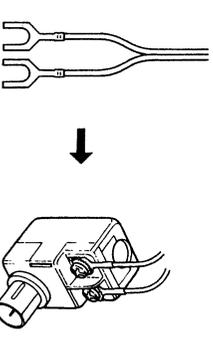
①ワイヤー線を加工する。



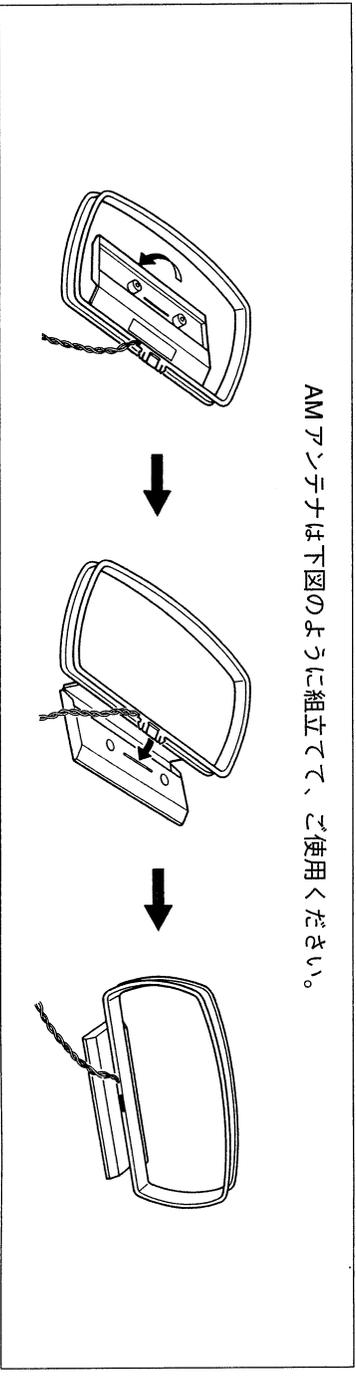
②300 Ω 端子に取付ける。



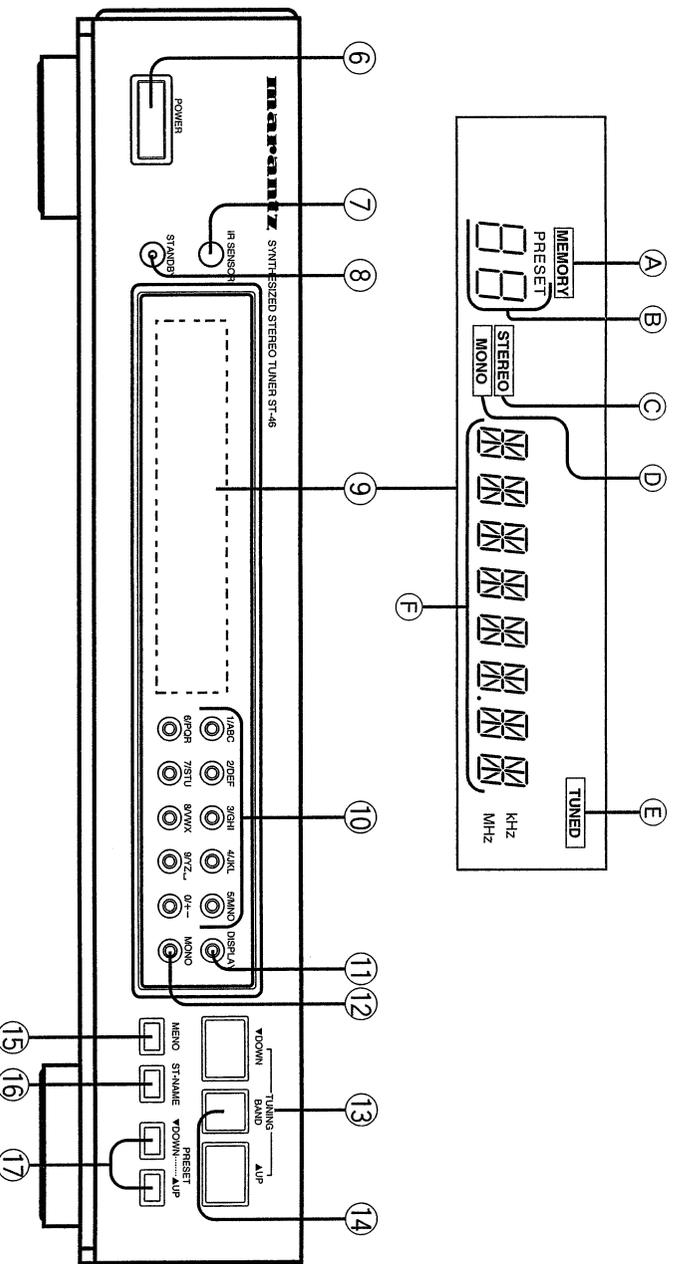
ネジをゆるめてワイヤー線を巻きつけ、ネジをしめる。



AMアンテナは下図のように組立てて、ご使用ください。



各部の名称と使い方



⑥ POWER スイッチ

本機の電源を ON/OFF します。

⑦ IR SENSOR (IR センサー)

リモコン信号の受光部です。

⑧ STAND BY インジケータ

本機に付属のカーナビリモコンの POWER ボタンでスタンバイ (OFF) にすると点灯します。

⑨ ディスプレイ

本機の動作状態を表示します。

⑩ MEMORY インジケータ

MEMO ボタンを押すと約 5 秒間、点滅します。

⑪ PRESET インジケータ

プリセットナンバーを表示します。

⑫ STEREO インジケータ

FM, AM のステレオ放送を受信すると点灯します。

⑬ MONO インジケータ

MONO ボタンを押すと点灯します。

⑭ TUNED インジケータ

放送を受信すると点灯します。

⑮ 周波数、ステーションネームインジケータ

選局中の放送局の周波数やステーションネームを表示します。

⑯ キーボタン

プリセットナンバーの選択やステーションネームの、フレットの入力の時使用します。

⑩ DISPLAY ボタン

ステーションネームを表示している時にこのボタンを押すと周波数表示に切り替わります。もう一度押すとステーションネーム表示に戻ります。ステーションネームがメモリーされていない放送局の場合はボタンを押すと “NO NAME” と表示されます。

⑪ MONO ボタン

ステレオ、モノラル受信の切換えボタンです。ボタンを押すと MONO インジケータが点灯し、ステレオ放送もモノラル状態になります。電波が弱く雑音が多い場合などに使用ください。

ご注意：モノラル状態では FM のミュートインジケータは OFF になり選局時に局間ノイズがでる場合があります。

⑫ TUNING UP/DOWN ボタン

受信周波数を変更するボタンです。

⑬ BAND ボタン

FM, AM 切換えボタンです。押す毎に切り替わります。

⑭ MEMO ボタン

周波数のプリセットメモリーやステーションネームの登録時に使用します。

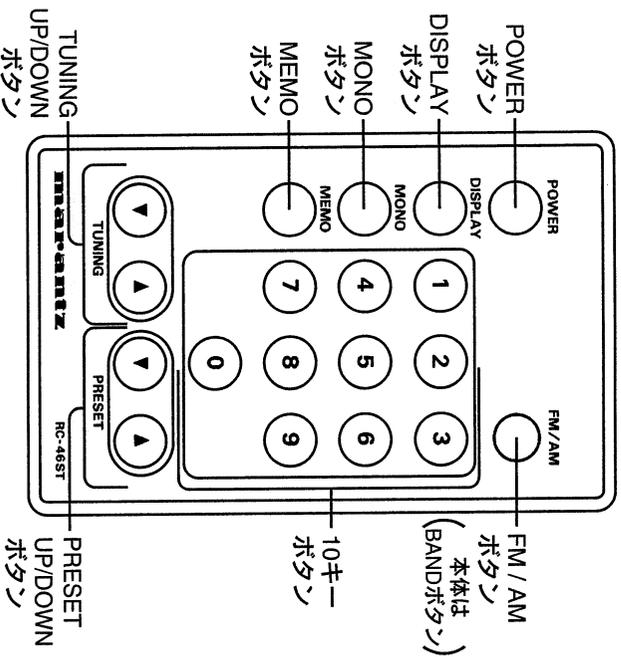
⑮ ST-NAME ボタン

ステーションネームを入力するボタンです。入力方法は “ステーションネームの登録のしかた” ページをご覧ください。

⑯ PRESET UP/DOWN ボタン

プリセットナンバーを変更するボタンです。ステーションネーム入力時はカーソルボタンになります。

リモコンの名称と使い方



POWER ボタン

本体側の POWER スイッチがオンの時、電源を ON/OFF (スタンバイ) します。
スタンバイ中は本体側のスタンバイインジケータが点灯します。

POWER ボタン以外のボタンの動作は本体側の各ボタンと同じです。本体側の説明をご覧ください。

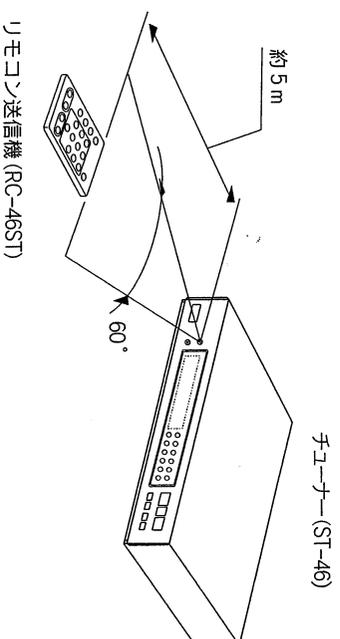
■ リモコン送信機の使用について

1. リモコン送信機

リモコン送信機と本体の操作距離は約 5m 以内でご使用ください。

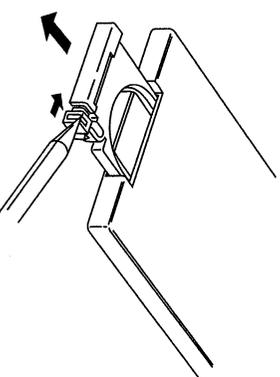
リモコン送信機を IR センサーと違う方向に向けたり、送信機と IR センサーの間に障害物があると、操作できなくなる場合がありますのでご注意ください。また、IR センサーに強い光があたっても同様になることがあります。

2. リモコン送信機の使用できる範囲

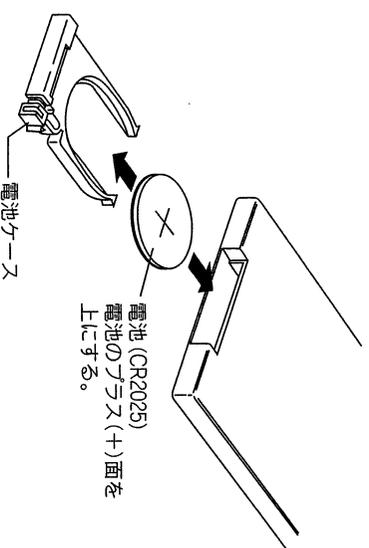


3. ボタン電池の入れ方

① リモコンを裏返し、ボールペンなどの先のとがったものや指の爪などを使って電池ケースを → 印方向にはずす。



② 電池ケースに付属のボタン電池を入れてください。その際、電池ケースの“+”表示に従ってボタン電池を正しく入れ、カチッと音がするまでリモコン本体に入れてください。



チューニングのしかた

チューニングの方法には次の4つがあります。

■オートチューニング

TUNING の **[UP]** または **[DOWN]** ボタンを 0.5秒以上押し続けてください。受信周波数が自動的に変化します。放送局があるトランプアし受信します。希望の放送が受信できるまでこの操作をくりかえしてください。ボタンを押し続けていると放送局があってもトランプしません。

■マニュアルチューニング

TUNING の **[UP]** または **[DOWN]** ボタンを 1 プッシュ (0.5秒以下) すると FM では 100kHz、AM では 9kHz 周波数が変わります。これをくりかえし希望の周波数に合わせてください。

■プリセットチューニング

前もってプリセットメモリーされている局を直接呼び出すことができます。

プリセット 1局～プリセット 3局を呼び出す場合は次の2つの方法があります。

例えば、2局を呼び出す場合



② 1.5秒間放置 自動的に **[2]** が“右”に移動する。
② 1.5秒間表示 ② 押し プリセット“2”が選択されます。

または



① 1.5秒間表示 ② 押し プリセット“2”が選択されます。

プリセット 4局～プリセット 9局の場合は 4～9 ボタンを押しとただちに呼び出されます。

プリセット 10局以上の呼び出し方法は

例えば、25局を呼び出す場合



② 1.5秒間表示 ⑤ 押し プリセット“25”が選択されます。

メモリーされていないプリセットナンバーを間違っで選択するとナンバーが点滅します。

メモリーの方法は“プリセットメモリーのしかた”7ページを参照ください。

■プリセットアツクダウンチューニング

PRESET の **[UP]** または **[DOWN]** ボタンを押しとプリセットナンバーが切替わり、押し続けていると連続的に切替わります。メモリーされていないプリセットナンバーは自動的にスキップされます。

電池の寿命は通常使用で約 1年です。
使用条件で寿命は異なります。長時間使用しない時は、電池を取り出しておいてください。

ボタン電池は、幼児の手の届かない所に置いてください。
万一、飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。

ボタン電池の取り扱い方

ボタン電池を誤って使用すると液漏れや破裂するなどの危険がありますので、次の点について特にご注意ください。

- ボタン電池のプラス ⊕ とマイナス ⊖ の向きを機器の表示通り正しく入れてください。
- 使用済のボタン電池は販売店の電池廃棄箱に入れてください。

リモートコントロール端子の補足説明

ラジック製品のリモートコントロール端子を持つ他の機器と接続してシステムコントロールを行なう場合は、接続前に次の操作を行ないリモートコントロール端子のリモコン信号に切換えてください。

この操作を行ないませんと、リモートコントロール端子に接続してもシステムコントロールされません。

システム接続をしない場合はこの操作は必要ありません。

1. 本機の POWER スイッチが OFF の状態の時、“**[TUNING DOWN]**” ボタンと“**[PRESET UP]**” ボタンを同時に押しながら **[POWER]** スイッチを ON にしてください。

2. デイスタブに“**[RC EXIT]**”と2秒間点滅表示され、以後リモートコントロール端子のリモコン信号により動作するようになります。この時は本機の IR センサーは、リモコン信号を受けつけません。リモコン送信機は組み合わせた機器の IR センサーに向けてご使用ください。

*元に戻す場合は1.の操作をもう一度行なってください。
デイスタブに“**[RC INT]**”と2秒間点滅表示され、元の状態に戻ります。

プリセットメモリーのしかた

ステーションネームの登録のしかた

プリセットはFM, AM合わせて最大30局までメモリーすることができません。

1. **[BAND (FM/AM)]** ボタンにより FM または AM を選択します。
2. **[TUNING UP/DOWN]** ボタンにより希望する放送局を選択します。
3. **[MEMO]** ボタンを押します。
ディスプレイに“MEMORY”インジケーターが点滅します。
4. 点滅中(約5秒間)に10キーボタンを使用して希望のプリセットナンバーを選択します。
“MEMORY”インジケーターが消灯しメモリー完了です。
10キーボタンの操作方法はプリセットチューニングの場合と同じです。

プリセットメモリーを消去するには

プリセットメモリーは次の操作で消去することができます。

1. プリセットチューニングまたはプリセットナンバーを選択します。
チューニングで消去したいプリセットナンバーを選択します。
2. **[MEMO]** ボタンを押して“MEMORY”インジケーターが5秒間点滅している間に10キーボタンの“0”ボタンを2回押します。
“PRESET 00”が2秒間点滅しメモリーが消去されます。
ステーションネームが登録されている局はステーションネームも一緒に消去されます。

ステーションネームについて

ステーションネームの登録はプリセットチャンネルに放送局名などを数字とアルファベットで入力する機能です。登録したステーションネームは、プリセットチューニングまたはプリセットプログラムチューニングを行なうと表示されます。

1. 登録したいプリセットチャンネルをプリセットチューニングまたはプリセットプログラムチューニングで選択します。
2. **[ST-NAME]** ボタンを押します。ディスプレイの周波数表示が消え“ 点滅”が表示されます。
*プリセットチャンネル以外の局を選局時にこのボタンを押すと周波数表示のまま“PRESET”“□□”が点滅し、ステーションネームの登録はできません。
3. 点滅している左端桁に希望する数字、アルファベットを10キーボタンで入力します。
10キーボタンを押すと、押すごとにそれぞれ次のように変わります。

1	ボタン	---	A	→	B	→	C	→	1	→	A	→	...
2	ボタン	---	D	→	E	→	F	→	2	→	D	→	...
3	ボタン	---	G	→	H	→	I	→	3	→	G	→	...
4	ボタン	---	J	→	K	→	L	→	4	→	J	→	...
5	ボタン	---	M	→	N	→	O	→	5	→	N	→	...
6	ボタン	---	P	→	Q	→	R	→	6	→	P	→	...
7	ボタン	---	S	→	T	→	U	→	7	→	S	→	...
8	ボタン	---	V	→	W	→	X	→	8	→	V	→	...
9	ボタン	---	Y	→	Z	→	(<u> </u>)	→	9	→	Y	→	...
0	ボタン	---	+	→	-	→	0	→	+	→	...	→	...

()はスペース

4. 左端桁が確定したら **[PRESET UP]** ボタンを押します。点滅が右隣桁に移ります。
3. と同様に希望する数字、アルファベットを入力し、**[PRESET UP]** ボタンを押します。
これをくりかえし右端桁まで入力します。(PRESET DOWN ボタンで点滅桁が左に移動します)
5. 希望するステーションネームが確定したら **[MEMO]** ボタンを押します。
点滅が止まり登録完了となります。
*ステーションネームは最大5桁まで入力可能ですが5桁以内でも **[MEMO]** ボタンを押せばその時点で完了となります。
*登録したステーションネームを修正する場合は2から5. の操作を行なってください。新しいステーションネームに書き換えることができます。
*登録したステーションネームを消去する場合は5桁全部にスペース()を入力してください。

故障とお考えになる前に

故障かな? と思ったらちよつとチェックしてみてください。意外な操作ミスが故障と思われています。下記の項目をチェックしてわからない場合は、お買い求めの販売店、お近くの日本ワランツ営業所、または当社サービスセンターにご相談ください。

チューナーが動作せず、インジケータも点灯しない。

1. 電源コードが正しくACコンセントに差し込まれているかチェックしてください。

インジケータは点灯するが放送が聞こえない。

1. 併用するアンテナのスイッチ類、ポリユームコントロールなどをチェックしてください。
2. チューナーとアンテナを接続しているコードをチェックしてください。
3. MONOボタンを押して、モノラルにしてください。この時、かすかに放送が聞こえたり、雑音が聞こえるようであれば、“接続のしかた”の項を参照してもう一度アンテナについてご検討ください。

FM放送の音が“ガリガリ”“シャリシャリ”する。

1. アンテナの向きを変えてみてください。
2. 外部アンテナをご使用の場合は接続されているアンテナの向きを変えてみてください。
3. 弱電界地域では、“接続のしかた”の項を参照してもう一度アンテナについてご検討ください。

AM放送が受信しにくい。

1. AMルーゲアンテナの向きを変えてみてください。
2. お手持ちの他のコンポネント、電気器具、蛍光灯から雑音が発生していませんか。
3. 外部アンテナを使ってみてください。

FMアンテナチューニングでは受信できるがオートチューニングでは受信できない。

1. AMルーゲアンテナの向きを変えてみてください。
2. FMの場合は多素子のアンテナを使用してみてください。
3. 外部アンテナを使ってみてください。

リモコン操作しても正常に動作しない。

1. 電池が消耗していませんか。
2. リモコンの距離および角度は正しいですか。

ステレオ音のエチケツト

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣所への配慮(おもいやり)を十分にいたしましょう。

ステレオの音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には特に気を配りましょう。窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。



お手入れ

- セットが汚れたときは、やわらかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは食器用洗剤を5〜6倍にうすめ、やわらかい布に浸し、固く絞って汚れをふきとったあと、乾いた布でからぶきしてください。

- フルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤など揮発性のものが付着すると塗装がはげたり、光沢が失われることがありますから絶対にご使用にならないでください。また、化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと変質したり、塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。

保証・アフターサービスについて

1. この商品には保証書を別途添付してあります。保証書は「販売店・お買い上げ日」をご確認の上、販売店からお受取りいただき、よくお読みの上、大切に保存してください。
2. 保証期間はお買い上げ日より1年間です。正常なご使用状態で、この期間内に万一故障の節は、お買い上げ販売店、または弊社営業所で保証書記載事項に基づき「無料修理」いたします。
3. 保証期間経過後の修理修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
4. 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打切後最低8年間保有しています。
5. 補修用部品の詳細・ご贈答・ご転居等アフターサービスについての不明な点は、お買い上げ販売店または保証書封筒に記載の弊社営業所に遠慮なくご相談ください。
6. 修理を依頼される際には、お手数ですがもう一度“故障とお考えになる前に”をご参照の上よくお調べください。それでも直らないときは、必ず電源プラグを抜いてから、次の処置をしてください。

ご連絡いただきたい内容

1) 品名	FM/AM ステレオチューナー
2) 品番	ST-46
3) お買い上げ日	年 月 日
4) 故障の状況	(できるだけ具体的に)
5) ご住所	(付近の目印等も併せてお知らせください)
6) お名前	
7) 電話番号	

規格

〔FM部〕

受信周波数範囲	76MHz～90MHz
実用感度 (75Ω モノラル)	11.3dBf/1.0 μV
S/N 50 dB 感度 (モノラル)	17.3dBf/2.0 μV
(ステレオ)	39.2dBf/25 μV
高調波歪率 (モノラル)	0.1%
(ステレオ)	0.2%
S/N比 (モノラル)	80 dB
(ステレオ)	73 dB
実効選択度	65 dB
ステレオセパレーション 1kHz	45 dB
周波数特性 30Hz～15kHz	+0.2, -1.0 dB
イメージ妨害比	85 dB
IF妨害比	100 dB
スプリアス妨害比	100 dB
AM抑圧比	70 dB
サテライト抑圧比	70 dB
出力レベル/インピーダンス (100 %変調)	940 mV/1.7 kΩ

〔AM部〕

受信周波数範囲	531kHz～1602kHz
実用感度 (LOOP)	250 μV/m
高調波歪率 1kHz (モノラル)	0.5%
S/N比 (モノラル)	52 dB
ステレオセパレーション 1kHz	30 dB
出力レベル/インピーダンス (30 %変調)	280 mV/1.7 kΩ

〔その他〕

電源電圧	AC 100 V 50/60 Hz
消費電力 (電気用品取締法)	6 W
最大外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	426×86×295 mm
重量	3.2 kg

〔付属品〕

カードリ モコン (RC-46ST、ボタン電池 CR2025×1、同梱)	×1
FM T型アンテナ	×1
AM ルーザーアンテナ (一式)	×1
オーディオコード	×1
アンテナアダプター	×1

本機の規格および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

日本マランツ株式会社

本社 〒228 神奈川県相模原市相模大野7-35-1

ご注意：お問い合わせは日本マランツ(株)各営業所で承っております。

営業本部	〒150	東京都渋谷区恵比寿南1-11-9	電話(03)3719-2233
札幌営業所	〒060	札幌市中央区北一条東3-1	電話(011)231-5000
仙台営業所	〒982	仙台市太白区長町3-7-13	電話(022)308-3466
北関東営業所	〒370	高崎市江木町588-2(高崎包装ビル2F)	電話(0273)27-6085
東京マランツ営業所	〒150	東京都渋谷区恵比寿南1-11-9	電話(03)3793-5721
神奈川県営業所	〒228	神奈川県相模原市相模大野7-35-1	電話(0427)48-1183
名古屋営業所	〒465	名古屋市名東区本郷2-7-5	電話(052)776-8521
大阪営業所	〒564	大阪府吹田市広芝町5-3	電話(06)337-6501
広島営業所	〒730	広島市中区国泰寺町1-3-29	電話(082)243-7228
福岡営業所	〒812	福岡市博多区比恵町4-8	電話(092)441-9121
東京サービスセンター	〒150	東京都渋谷区恵比寿南1-11-9	電話(03)3719-7210
大阪サービスセンター	〒564	大阪府吹田市広芝町5-3	電話(06)337-6505